

社会医療法人 仁生会年報2019 第21号
2019(平成31・令和元)年度 (2019.4.1~2020.3.31)



日高クリニック

院長挨拶 185

概 要 186

部署責任者一覧 188

医師一覧 188

職員数一覧 188

年次報告 189

看護部 189

事務部 191

在宅部 192

診療実績・業務実績統計 195

松本 和博



平成31年で始まり、5月1日の新天皇即位から令和元年となった節目の年における日高クリニックの概要を報告します。

診療部門は、今までと同様に小児科と内科一般を松本が担当しました。土曜の午後のみ隔週で北岡名誉院長に整形外科診療をお願いしました。診療を支える外来業務は、師長の小島看護師、副師長の下村看護師、坂永看護師、井澤事務員、上村事務員が一日平均55人の外来患者さんに対処してくれました。4割は小児患者で、感染症、アレルギーを中心とする急性疾患が多くを占めていました。6割は大人で、急性疾患に加えて生活習慣病の治療、予防が中心になりました。日高クリニック2階に併設している老人デイ・ケア「シルバーコスモス」では、主任の森下理学療法士、竹村看護師、須内看護師が介護職員と一緒に1日平均18.5人の利用者に質の高いリハビリと介護を提供しました。日高クリニックから徒歩数分の所に、日高ケアセンターと認知症対応のグループホーム「ひだかの里」、通所介護「ひまわり」があります。日高ケアセンターでは管理者の山中ケアマネ、浜田ケアマネが、在宅での自立支援に向けたケアプランを作成しサービスの調整を図りました。グループホームと通所介護では施設長の小島看護師、管理者の森下主任が介護職員と一緒に、ほぼ満床の利用者に、住み慣れた地域の住民としての生活が維持できるような介護を提供しました。事務長の尾原さんには、全ての部署が円滑に回るようなマネジメントを提供してもらいました。

令和元年の目立った動きとして、6月で日高クリニック全施設の天井照明のLED化が終了しました。10月と11月には2回続けて日高村の災害医療救護訓練に参加しました。大地震が発生したとき、陸の孤島状態になりそうな場所もあり、村唯一の診療所としての必要性を考えさせられました。日高村に大きな災害の波はありませんでしたが、2月末に高知県で初めて新型コロナウイルス感染症患者が確認され、第一波が発生。落ち着いたらまた3月末から第二波という形で新型コロナウイルスが流行しました。まだまだ拡大の一途をとっている新型コロナウイルス感染症に対して、発熱外来患者の対応を確立するとともに、手洗い、うがい、マスク使用を励行し、不要不急の外出を控え、3密にならない日常生活を維持継続して行動することを職員一同心掛けるようにしています。



日高クリニック



細木病院

三愛病院
あつん高知

日高クリニック

本部

アドレス・高知

福寿園

積善会

概要

1. 理念・基本方針・目標

理念

利用者、家族、地域住民に対して、人権を尊重し、在宅ケアの専門職としての実践能力と質の高い医療・看護・介護サービスを提供する。

方針

- 1 患者さまの人権を守り、その人らしさを尊重した援助をし、個人情報の遵守に努める。
- 2 地域住民の疾病予防、健康増進を目的とした予防活動に努める。
- 3 職員間で個人情報の遵守に努め、情報を共有し、他事業所と連携・共働し、効果的なサービスを提供する。
- 4 地域住民のニーズに応え、個別性を重視した質の高いケアを提供する。
- 5 事故に対して、職員全員にて分析して業務改善を行う。そして自己啓発に努める。

2. 沿革

平成8年12月 「日高クリニック」開院
平成9年4月 老人デイ・ケア「シルバーコスモス」開設
平成12年4月 居宅介護支援事業所「日高ケアセンター」開設
病後児保育「ワンパクひだか」開設
グループホーム「あったかホームかも」開設
平成16年2月 ヘルパーステーション「ひまわり」開設
平成17年1月 グループホーム「あったかホームひだか」開設
平成22年6月 通所介護「ひまわり」開設
平成23年3月 グループホーム「あったかホームかも」下分へ移設
平成23年6月 グループホーム「ひだかの里とんぼ」・「ひだかの里めだか」に名称変更
平成23年8月 「ひだかの里 めだか・とんぼ」を統合し、1事業所2ユニットになる
平成27年4月 「社会医療法人仁生会 日高クリニック」となる
平成29年3月 認知症カフェ「あったかカフェ」開設

3. 2019(令和元)年度の動き

6月：ひだかの里 日高村ふくしふれ愛運動会 参加
7月：ひだかの里 日高村実地指導
8月：イマジン活動 事務機能強化対策 法人内医事課職員定期出向開始
9月：土佐市方面 日高クリニック新規看板設置
10月：日高村保険センター 2次トリアージ説明会 参加
インフルエンザワクチン予防接種開始
ひだかの里家族会総会開催
11月：日高クリニック職員親睦レクリエーション開催※石鎚神社等訪問
外来患者用駐車場スペース拡大※近隣駐車場新規契約
12月：ひだかの里家族会忘年会開催
1月：ひだかの里 高知県社会福祉協議会 外部評価
2月：外来 アクトヒブワクチン不具合により供給停止
日高クリニック新型コロナウイルス感染拡大防止対策 実施開始
3月：高知あんしんネット器機設置・取扱説明会 開催
日高クリニック新型コロナウイルス感染症発生時初動フロー体制 実施開始
日高クリニック新型コロナウイルス感染症対策 発熱外来患者対応体制 実施開始

4. 附属施設

診療部門	日高クリニック
通所リハビリテーション	老人デイ・ケア「シルバーコスモス」
居宅介護支援事業所	日高ケアセンター
グループホーム	ひだかの里
共用型認知症対応型通所介護	通所介護「ひまわり」(ひだかの里内に併設)
病後児保育	ワンパクひだか
認知症カフェ	あったかカフェ

5. 各施設について

1) 日高クリニック

①敷地面積、建物面積

敷地面積：777㎡

建物面積：372㎡

②施設の内容（各階の目的、機能別）

2 F	通所リハビリテーション老人デイ・ケア「シルバーコスモス」、厨房、浴室、病後児保育室「ワンパクひだか」
1 F	診療室、処置室、検査室、エコー室、X線撮影室、理学療法室、受付、事務室、待合室

③標榜科目

小児科、内科、整形外科

④許可病床数 無床

2) その他の附属設備について

		敷地面積、建物面積	施設の内容	施設基準
老人デイ・ケア 「シルバーコスモス」		敷地面積：777㎡ 建物面積：171.5㎡	【通所リハビリテーション】 デイルーム・厨房・トイレ 浴室・リハビリテーション室	1単位 定員37名
日高ケアセンター		敷地面積：1211.85㎡ 建物面積：20㎡	【居宅介護支援事業所】	介護ケアマネジメント 介護予防ケアマネジメント
ひだかの里 (2ユニット)	めだか ※認知症カフェ 「あったかカフェ」	敷地面積：1211.85㎡ 建物面積：208.68㎡	【グループホーム】 1階：9室 台所・食堂・居間・事務室 スタッフルーム・洗面所 トイレ・浴室・ロフト	定員9名
	とんぼ	敷地面積：1211.85㎡ 建物面積：229.06㎡	【グループホーム】 1階：2部屋 台所・食堂・居間・事務室 スタッフルーム・洗面所 トイレ・浴室 2階：7部屋 洗面所・トイレ エレベーター	定員9名
	通所介護 「ひまわり」	敷地面積：1211.85㎡ 建物面積：208.68㎡	【グループホーム等活用型認知症対応型通所介護】 台所・食堂・居間・事務室 スタッフルーム・洗面所 トイレ・浴室・ロフト	定員1ユニット当たりユニットの入居者と合わせて12名以下 営業日：月・火・水・金・土・日曜日 定休日：木曜日 サービス提供時間：午前9時から午後4時30分
ワンパクひだか (病後児保育)		隔離室 5.28㎡ 観察室・安静室 10.5㎡ 保育室 28.5㎡		1カ所 定員2名

※「通所介護ひまわり」は「めだか」の建物を使って認知症デイサービスを行っています。

※「認知症カフェ」は「めだか」の建物を使って「あったかカフェ」を行っています。

部署責任者一覧

令和2年3月31日現在

診療部	
院 長	松 本 和 博
看護部	
看護師長	小 島 すみ江
在宅部	
シルバーコスモス主任・理学療法士	森 下 将 多
日高ケアセンター管理者・主任看護師	山 中 由美子
ひだかの里管理者	森 下 小百合
通所介護ひまわり管理者	
事務部	
事務長	尾 原 団

医師一覧

令和2年3月31日現在

小児科・内科	松本和博
整形外科	北岡和雄

職員数一覧

令和2年3月31日現在

医師	2	ヘルパー	10
看護師	5	保育士	3
准看護師	1	幼稚園教諭	1
理学療法士	1	事務員	3
介護支援専門員	3	車両班	2
社会福祉士	1	計	46
介護福祉士	14		



グループホーム「ひだかの里 めだか」



グループホーム「ひだかの里 とんぼ」

📁 看護部



外 来

① 概要

看護師長：小島 すみ江
構成職員：看護師 2名
准看護師 1名
合計人数 3名



② 2019(令和元)年度 目的・目標

1. 個性性を重視し安全・安心な医療・看護サービスを提供する
2. 関係機関と連携をとりながら地域に貢献できる
3. 住民の疾病予防、健康増進を目的とした予防活動に努める
4. 個人情報保護の遵守に努め、情報を共有し、効果的なサービスを提供できるように努める
5. 災害対策に対して訓練の実施と役割を認識し行動できるように努める
6. 健全で安定した効果的な事業所運営に努める

③ 活動内容・目標達成状況

1. 外来では常に環境整備に努め、清潔な診察環境を提供している。またコロナ感染対策では、発熱外来を設置して、車での診察を行い感染予防対策に努めた。
2. 日高村で行われる慢性疾患予防活動には参加している。また、乳幼児健診では、コロナ対策に準じて保健センターと密に連携をとりながら行っている。

3. 慢性疾患患者さんを中心に、特定健診や村で行われる検診の受診を勧めた。
4. 個人情報保護に努め、ケアセンターと連携しながら個性のあるサービスを提供している。
5. 災害訓練では、2階から実際にタンカーを使っての非難訓練を実施した。
6. 節電・節水や薬品・消耗品の在庫をなくすなど注意した

④ 次年度の課題

後期高齢者や認知症・医療処置を必要とする方々、また、介護支援を必要とする方の増加に対応できるよう地域や他部所との連携を行い地域に目指した日高クリニックとして努力していく。感染対策に対しては、感染対策室と密に連携をとりながら行っていく。

平成31(令和元)年度 予防接種

月	インフル エンザ	四種 混合	二種 混合	MR	肺炎 球菌	ヒブ	小児 肺炎球菌	日本 脳炎	BCG	B型	水痘	おた ふく	ロタ	月間合計
4	0	12	6	13	3	10	10	20	3	10	7	2	2	98
5	0	4	1	4	5	5	4	7	3	6	3	4	2	48
6	0	10	3	7	2	12	13	19	1	9	10	3	1	90
7	0	10	1	7	1	14	15	17	2	9	6	7	3	92
8	0	6	3	10	8	8	8	23	2	8	8	7	1	92
9	0	10	2	10	2	11	14	15	1	4	6	6	2	83
10	237	14	4	12	3	14	13	9	4	11	9	1	2	333
11	552	8	2	5	2	9	9	6	1	6	4	2	0	606
12	175	8	2	8	2	8	11	8	1	7	8	4	1	243
1	18	14	2	6	7	14	14	13	3	9	5	2	4	111
2	1	12	1	7	1	7	13	16	2	9	6	5	6	86
3	0	14	2	14	5	16	15	9	1	8	9	5	3	101
年間合計	983	122	29	103	41	128	139	162	24	96	81	48	27	1,983

平成31(令和元)年度 看護師業務表

月	内 科	小 児 科	整 形 外 科	細 木 病 院 紹 介	他 医 院 紹 介	E K G	X - P	E コ ー	B 1	生 化	検 尿	往 診	注 射	ワ ク チ ン	インフル 予防接種	点 滴	骨 密 度	特 定 健 診	検 診	
4	641	379	32	2	21	4	45	1	133	83	38	0	24	98	0	23	0	0	5	日下小・日高中・ ポリオ・乳児健診
5	607	423	21	4	24	5	33	1	121	47	38	0	27	53	0	22	1	0	3	日下小・日高中・ 1.5歳児健診
6	600	447	40	2	12	8	30	2	139	78	19	0	24	95	0	31	2	3	1	3歳児健診
7	562	426	25	1	16	10	33	0	115	48	34	0	26	93	0	29	0	4	1	乳児健診
8	584	369	47	0	14	3	46	0	125	73	39	0	33	87	0	32	4	4	1	1.5歳児健診
9	592	448	32	3	11	6	33	1	132	71	44	0	29	69	0	25	2	0	1	3歳児健診
10	701	495	28	1	12	7	27	1	143	68	40	0	28	96	237	35	1	4	1	乳児健診
11	734	489	44	4	13	7	33	0	95	58	62	0	23	54	552	16	0	1	1	日下小就学前・ 1.5歳児健診
12	751	561	27	3	14	6	29	0	96	65	57	0	17	68	175	13	0	6	1	3歳児健診
1	627	428	28	1	19	1	26	0	96	44	41	0	14	94	18	20	1	1	1	乳児健診
2	645	443	41	4	17	3	35	0	98	46	21	0	15	85	1	15	3	4	1	1.5歳児健診
3	608	320	21	0	24	16	39	0	110	41	72	0	17	87	0	14	1	8	0	3歳児健診
合計	7,652	5,228	386	25	197	76	409	6	1,403	722	505	0	277	979	983	275	15	35	17	

その他 日々、マイコプラズマ抗原キット、ストレップ、アデノ、RS、RSインフルエンザ、ヒトメタニューモ検査など実施している。

(文責：看護師長 小島 すみ江)

総務・医事

1 概要

事務長：尾原 団

構成職員：事務 1 名
医療事務 2 名
合計人数 3 名

2 活動内容・目標に対する達成状況

- ・外来総患者数13,266人、1日平均54.8人の患者が来院。医事課職員2名体制で診療報酬請求および受付対応業務を実施。
- ・介護事業所総利用者数12,245人、1日平均38.5人の利用者が日高クリニック介護事業所を利用。事務員1名体制で介護報酬請求業務を実施。
- ・平成から令和への元号移行への事務処理を実施。
- ・日高クリニック介護事業所の実地指導・外部評価への事務対応。
- ・近隣地域への認知度向上対策として、佐川町・いの町広報誌への広告掲載を継続実施。
- ・土佐市に新しく日高クリニック看板を設置。
- ・日高村が開催するふくしふれ愛運動会など、地域密着イベント活動に参加。
- ・職員採用ではハローワーク・ふくしのお仕事など各機関への求人申請を実施。
- ・現任介護職員等養成支援事業制度を利用し、ツクイスタッフより無償で派遣職員要請。
- ・職場における職員親睦レクリエーションの企画運営・実行。
- ・外来無料送迎バスの運行。(令和元年度延べ利用者177名※毎週月金運行)
- ・日高クリニック天井照明LED交換工事の実施・現場立ち会い。
- ・施設における修繕などに関する業者発注および進捗状況の確認・現場立ち会い。
- ・消防訓練・災害訓練の実施や、施設全体の消防設備の維持管理を実施。

3 今後の課題

- ・新型コロナウイルス感染症拡大予防対策の継続した実施
- ・外来および介護事業所の増収、患者・利用者増加、利益確保対策



- ・慢性的に不足する介護職員の募集活動を実施
- ・老朽化の進む施設・設備・車両などの維持管理

4 まとめ

令和元年度決算では事業収益が予算を達成することができなかった。

外来では上期順調な実績で推移したが、下期インフルエンザ感染症流行が鈍く実績が低下。アクトヒブワクチン不具合の影響、また年度末には新型コロナウイルス感染症の影響で収益が減少。下期収益が大きく落ち込むことで予算を達成することができなかった。

介護事業所では、隔月で実施した経営ミーティングによる利益確保・利用者増加対策を検討し実施。職員一人ひとりが介護サービス質の向上対策を実施することで、利用者が増加し予算を上回る実績を残すことができた。

年度末に発生した新型コロナウイルス感染症拡大予防対策としては、細木病院感染対策資料や厚生労働省の感染拡大予防対策資料を遵守し、日高クリニックに適した「新型コロナウイルス感染症予防対策」・「感染症発生初動フロー体制」・「発熱外来患者対応体制」など資料を速やかに作成、順次発動し予防対策を可能な範囲で周知徹底した。

次年度は“新しい生活様式”を取り入れ、引き続き新型コロナウイルス感染症拡大予防対策を実施しながら、定期的に経営ミーティングを実施し利益確保対策を検討する。また働きやすい職場環境を整備するとともに、各部署の協力を得ながら経費節減にも努め安定した利益の確保に努める。

(文責：事務長 尾原 団)

在宅部



日高ケアセンター

①概要

管理者：	山中 由美子
構成職員：	主任介護支援専門員 1名
	介護支援専門員 1名
	合計人数 2名

②目標

1. 医療との連携を強化し、自立支援に向けたケアプランを提供しサービス調整を行う。
2. 個人情報の適切な取り扱いを徹底する。
3. 自然災害など緊急時のマニュアルを見直し整備する。
4. 内外的な研修へ積極的に参加し、適切なマネジメントの資質向上を目指す。
5. 給付管理件数を伸ばし、安定した運営が行われるよう努める。

③活動内容・目的達成状況

1. 医療機関への入退院時には情報共有を行い、退院前カンファレンスにも積極的に参加を行い、医療・介護の連携強化に努めた。主治医や多職種などに専門的見地での意見を求めケアプランに反映するよう心掛けた。
2. 個人情報の取り扱いには細心の注意を払い、秘密保持の徹底や他事業所への適切な情報提供を行った。
3. 地域での防災・災害訓練に参加し、事業所としての行動や災害時のマニュアルの見直しを行った。



4. 専門職としての知識や技術の習得を目標に、個々で研修に参加し自己研鑽に努めた。地域ケア会議・事例検討会への事例提供も行いマネジメント能力の向上に努めた。
5. 給付管理件数は、新規利用者もあったが施設入所も多く横ばい状態であった。
6. 地域での取り組みとして、村内で認知症の啓発活動を行った。

④今後の課題・まとめ

日高村の高齢化率は40%を超え、国の想定より早く高齢化が進んでおり、「健康でだれもが安心して暮らせる思いやりのある村づくり」を目標に掲げている。多くの高齢者がいきいきと健康で元気に住み慣れた地域で生活ができるよう、地域住民に働き掛けていくことが役割である。

(文責：日高ケアセンター管理者・主任看護師
山中 由美子)



老人デイ・ケア「シルバーコスモス」

①概要

主任理学療法士：	森下 将多
構成職員：	看護師 2名
	理学療法士 1名
	2級ヘルパー 3名
	介護職員初任者 1名
	厨房 1名
	車両班 2名
	合計人数 10名

②活動内容・目標達成状況

- 1) 利用者に対し尊厳を持って看護・介護・リハビリテーションを提供する。

- ・利用者の状態に応じて、ケアの方法や運動、レクリエーションの充実などを行ってきた。
- 2) 安心・安全なサービスを提供するため、根拠を持った対応を行い、スタッフ間での連携を強化する。
 - ・日々の業務での課題について、その都度対策を検討して情報を共有した。
 - 3) 健康管理を行う。
 - ・医師、家族、担当ケアマネに連絡し、早めの対応を行った。
 - 4) 個人情報の遵守に努める。
 - ・利用者個々の情報は外部に話をしないように努めた。

- 5) サービスの質的向上を目指し、研修会に参加するなど情報収集を行い、利用者全員が取り組める運動を考えていく。
 - ・インターネットなども活用して情報収集を行い、多くの利用者が参加できる運動を随時行っていくように努めた。
- 6) ミーティングなどを積極的に行い、全員で業務改善を行う。
 - ・ミーティングは随時行い、各職員の提案事項なども全員で共有して検討を行った。
- 7) 地震・火災避難訓練を継続する。
 - ・定期的に避難訓練は継続して実施できた。
- 8) 半日型の利用ニーズに対応し利用者を新規で獲得する。平均利用者数18.5人／日を目指す。
 - ・半日型の利用者も増え、地域では運動に特化したデイとして活動が行え、平均利用者数も18.6人／日で目標を達成することができた。



デイケア車両班

③課題

- 1) 施設物品が老朽化している物もあり、順次買い換えをしていく必要がある。
- 2) 利用者数やニーズに応じた通所リハビリを実施していく上で的人员体制を整えて行く必要がある。

④まとめ

前年度と比較すると、新規の利用者が多くなり、利用頻度も利用してから増やされる方もおり、全体的に利用者数の増加につながった。取り組みとして、個々に応じての運動にも力を入れており、身体機能も維

持・向上できた利用者が多かった。また、通所リハビリで作成した作品がデイの情報誌である「月刊デイ」に掲載され、村展などにも出展する活動も行うことができた。

(文責：シルバーコスモス主任・理学療法士
森下 将多)



グループホーム「ひだかの里」

①概要

施設長：小島 すみ江
 管理者：森下 小百合
 構成職員：介護支援専門員 1名
 計画作成担当者 1名
 社会福祉士 1名
 介護福祉士 15名
 介護従事者 7名
 合計人数 25名
 医療連携：小島 すみ江、下村 恵美
 (日祭日夜間輪番制)



②令和2年度の目標

- ①住み慣れた日高村で、利用者さまが家族の一員、地域の一員としての生活が継続できる支援をする。
- ②利用者さまに安心・安全な生活をしていただくために、専門的な認知症ケアを実践する。
- ③利用者さまが健康に過ごしていただくために、日高

クリニックと連携し健康管理を継続する。

- ④定期的な災害訓練と備蓄品の管理を継続し、災害に備える。
- ⑤地域密着事業所として地域での役割を果たす。

③活動内容・目標に対する達成状況

日高クリニックと医療連携した健康管理、施設内の

環境整備、職員研修などによる専門性習得により、利用者に安心した生活の提供ができています。今年も例年通り忘年会を盛大に行い、利用者・家族・地域の方々との交流の機会を持てた。また、当事業所は福祉避難所に指定されており、地震・水害・土砂崩れなどの訓練を定期的に行うことで、防災に対する備えをと、職員の意識の向上を図れた。地域密着型事業所として、認知症予防カフェを継続開催し、地域での役割を果たし貢献できている。

4 今後の課題

災害時には利用者・家族・地域の方々・職員が協力し対応ができるために、訓練を繰り返すことと地域の協力体制を築いていくための関係性の構築。

5 まとめ

利用者さまが安心して暮らせる支援を常に念頭において支援を継続する。引き続き災害訓練を実施し、災害に備えていく。今後も、地域密着型の事業所として、地域での役割を果たしていきたい。

（文責：管理者・主任 森下 小百合）



地域密着型通所介護「ひまわり」

1 概要

管 理 者：森下 小百合
構成職員：担当者 1 名
（ひだかの里めだか職員兼務）
合計人数 1 名
利用定員：1 ユニット当たりユニットの入居者と合わせて12名以下
開 所 日：月・火・水・金・土・日

2 令和2年度 目標

- ①利用者さまのニーズに個別に対応する。
- ②作業などの提供により、認知症進行予防に努める。

3 活動内容

グループホーム共用型ならでの特性を生かし、閉じ

こもりや他のデイサービスでは受け入れが難しい利用者さまも、柔軟な対応で利用につなげている。個別性を重視した作業の提供をしている。デイサービス利用者が環境に慣れ、スムーズにグループホームへの住み替えができています。

4 今後の課題

地域の認知症通所の必要な方への利用につなげていく。

5 まとめ

認知症になっても住み慣れた日高村で、その人らしい生活が継続できるよう今後も支援していく。

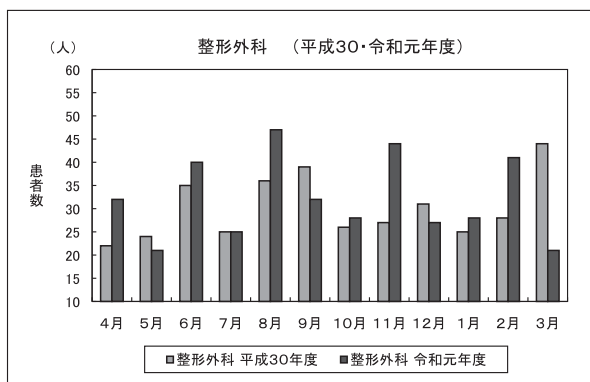
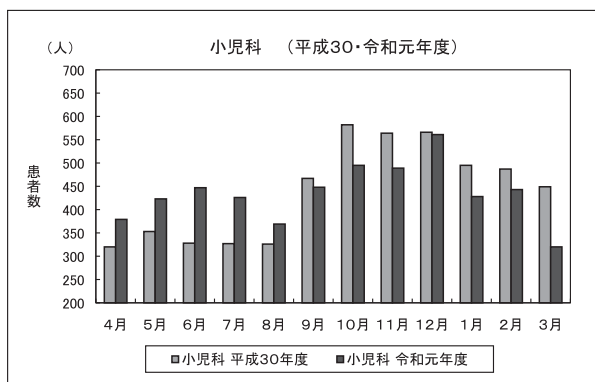
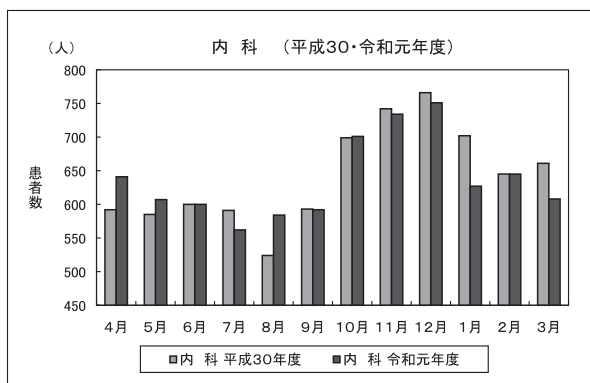
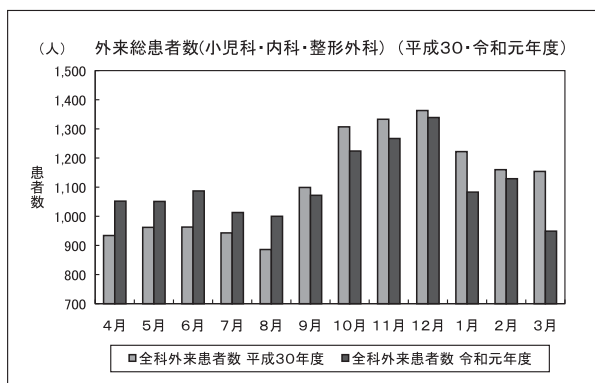
（文責：管理者・主任 森下 小百合）

日高クリニック

■ 外来 業務実績

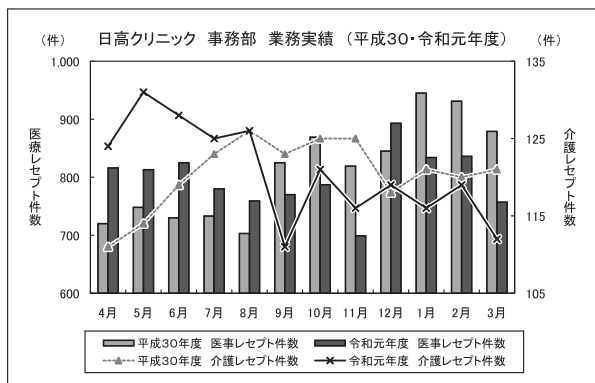
病棟形態	令和元年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
外 来	小児科(人) (1日平均)	379 (18.0)	423 (22.3)	447 (21.3)	426 (20.3)	369 (16.8)	448 (23.6)	495 (24.8)	489 (24.5)	561 (26.7)	428 (22.5)	443 (23.3)	320 (15.2)	435.7 (21.6)
	内 科(人) (1日平均)	641 (30.5)	607 (31.9)	600 (28.6)	562 (26.8)	584 (26.5)	592 (31.2)	701 (35.1)	734 (36.7)	751 (35.8)	627 (33.0)	645 (33.9)	608 (29.0)	637.7 (31.6)
	整形外科(人) (1日平均)	32 (16.0)	21 (21.0)	40 (13.3)	25 (12.5)	47 (15.7)	32 (16.0)	28 (14.0)	44 (14.7)	27 (13.5)	28 (14.0)	41 (13.7)	21 (21.0)	32.2 (15.5)
	公費予防接種(人) (全種※インフル含まず)	52	23	46	36	50	43	45	26	30	39	40	52	40.2
	全科外来患者数(人) (1日平均)	1,052 (50.1)	1,051 (55.3)	1,087 (51.8)	1,013 (48.2)	1,000 (45.5)	1,072 (56.4)	1,224 (61.2)	1,267 (63.4)	1,339 (63.8)	1,083 (57.0)	1,129 (59.4)	949 (45.2)	1,105.5 (54.8)

※整形外科は土曜日午前中のみ診察のため土曜日回数による1日平均。全科外来患者数は営業日数による1日平均。



■ 事務部 業務実績

施設形態	令和元年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
医事課・総務課	医事レセプト件数(件)	816	813	825	780	759	770	787	699	893	834	836	757	797.4
	介護レセプト件数(件)	124	131	128	125	126	111	121	116	119	116	119	112	120.7



※介護レセプト件数: デイケア・
通所介護・グループホーム・
居宅介護支援事業所の合計請
求件数

細木病院

三愛病院
あつん高知

日高クリニック

本
部

アドレス・高知

福寿園

積善会

■ 居宅介護支援事業所「日高ケアセンター」 業務実績

施設形態	令和元年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
居宅介護支援事業所	介護給付利用者数(人)	43	46	45	44	47	37	41	38	39	38	38	35	40.9
	予防給付利用者数(人)	11	11	12	10	10	10	11	13	14	14	16	15	12.3
	合計	54	57	57	54	57	47	52	51	53	52	54	50	53.2

■ 通所リハビリテーション 老人デイ・ケア「シルバーコスモス」 業務実績

施設形態	令和元年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
通所リハビリテーション	利用者数(人)	47	47	47	47	45	41	42	43	42	42	43	40	43.8
	延べ利用者数(人)	389	392	421	403	403	360	372	386	393	306	337	361	376.9

■ グループホーム「ひだかの里」 業務実績

施設形態	令和元年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
グループホーム(2ユニット)	入居者数(人)	19	19	19	18	18	18	19	18	18	18	18	18	18.3
	延べ入居日数(日)	528	552	530	558	558	540	543	539	554	555	522	550	544.1

■ 通所介護「ひまわり」 業務実績

施設形態	令和元年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
通所介護	利用者数(人)	6	6	5	6	6	5	6	4	5	5	4	3	5.1
	延べ利用者数(人)	47	56	46	42	49	53	66	45	39	44	38	30	46.3

